

京都市コミュニティセンター転用計画素案（第二次分）に関する市民意見募集結果一覧
 （錦林コミュニティセンター開催分）

No.	御意見・御提案の内容 （発言者ごとにまとめて記載しています。）
1	<ul style="list-style-type: none"> この錦林地域は子どものための図書館がとても少なく、他の図書館も遠い。そのことを考慮して、左京の図書館の分室でもいいですし、とにかくコミセンの図書室を図書館として復活させていただきたいということを要望したい。
2	<ul style="list-style-type: none"> 自主的な取組により活動を継続している図書室を存続させ、行政も支援してほしい。 サークルにより利用されている多目的ホールを存続させてほしい。 高齢者が多い地域事情等を考慮し、保健所分室に例えばデイサービスセンターなどを設置してほしい。 左京区役所移転による周辺住民、特に高齢者や障害者の利便性を考慮し、区役所の分室を置いてほしい。 これまでコミュニティセンターが果たしてきた様々な人と人との交流の場を転用後も発展させていってほしい。 住民の相談機能を復活させてほしい。 地域住民や市民から意見聴取する場を改めて設けてほしい。また、見直しをする1年前にちゃんと聞いてほしかった。
3	<ul style="list-style-type: none"> 総点検委員会からの流れを踏まえると、意見を聞くといいながら結論ありきで進めようとしており、それが問題だ。住民の声、市民の声を聞いて進めてほしい。 地域のまちづくりが停止したのに、本館の活用をまちづくりの進ちょくに依拠して検討するというのは無責任だ。 個々の施設については地域に根ざした活用の仕方があり、また非常に縦に長い左京区の特性を踏まえ、補完機能としての区役所の出張所といえるような位置付けをすべきである。
4	<ul style="list-style-type: none"> パブコメを実施して市民の意見を聞くといいながら、実際は、京都市の思いのままに進めようとしか見えない。教育・福祉、地域の特性を活かすというのなら、地元要望も聞いていきながら、白紙に近い状態でやらなあかん問題も当然あるわけで、きちんと持ち帰って検討してほしい。住民の意見を聞きたいというなら、周辺も含めて、可能な限り1戸ずつ、きちっと案内を入れるべきだ。 御意見箱やパソコンで意見を出してくれというが、読み書きでけへん者が相当な率いる。もう少しそこを丁寧にやってほしい。これが、京都市のいう自立を促進するための手法か。放ったらかしや。 教育と福祉を基本にするなら、別館にエレベーターをつけてほしい。 調理室や診療所、保健所分室等を活かしてデイサービス化など、教育と福祉、医療を考えてほしい。高齢者福祉で、楽しく使える施設にしてほしい。 今後、改修するならば、調理室を1階に設置してほしい。
5	<ul style="list-style-type: none"> ここの町内での周知は、これまで全戸配付してた。町内放ったらかして、よその地域の人間を集めてどうするのか。よそよりも地域の住民のことだけ聞け。ここの館がなくなり、皆がどれだけ迷惑かかっているかということも。それも聞かんで、よそのもん聞いて、全市の市民の声やって、それではちょっと。今後こういう場所は設けへんのやろ。 車を止められるのが、一番迷惑している。保育所や貸館も、よその地域からも利用を認めるなら、駐車場をなんとかしてほしい。 職員がいなくなってから、浴場の事務室がその代わりをしている。せめて、大型ゴミの手数料券の販売ぐらい委託業者にさせたらどうか。 図書館でも、保育所や周辺の小学校の生徒が借りにきてたのに、放ったらかしのままで貸館もしてない。
6	<ul style="list-style-type: none"> ここの図書室は、老人の方や地域住民の方、そして子ども達を中心に、特に頻繁に利用をしていた施設です。いくら他の図書館にたくさん本があって、有名な先生、児童作家の方の講演があっても、こちらの子供達や老人の方はそこまで行くことができません。せめて週に数回だけでもいいので、以前あったような形で図書室を開室してほしい。
7	<ul style="list-style-type: none"> 地域には高齢者ばかりであり、半分でも施設をなくさんでほしい。 福祉を中心に、楽しく使える施設にしてほしい。そういう高齢者は多い。

京都市コミュニティセンター転用計画素案（第二次分）に関する市民意見募集結果一覧
（養正コミュニティセンター開催分）

No.	御意見・御提案の内容 (発言者ごとにまとめて記載しています。)
1	<ul style="list-style-type: none"> ・白河総合支援学校が別館を使用した場合でも、将来、地域が自主的に子どもの学習会を開催する機会ができれば、別館を夜間等に使用させてほしい。 ・この地域では老人が非常に多く、下に降りてきて上がるまで、皆でお話する場所がない。だから、保健所分室の跡地については交流会場にしてほしい。管理については、自主活動に任せてもらったらいいことだと思う。 ・地域のいろいろな組織や団体や登録してる人には、料金なしの配慮も考えてほしい。施設が本来持っている目的達成の助けになるものには、料金を取らないような配慮があってしかるべきと思う。 ・NPOの設立について、京都市として協力してほしい。 ・もう説明会は開催しないのか。もう一回やったらどうか。 ・隣保館と保育所は一体になっているところが多く、施設の管理を保育所長に兼務させてはどうか。安定的な運営を行ってほしい。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・京都市としていろんな意見を組み入れたにせよ、強権的なやり方で今まで地元の意見を無視しながら進めてきたというのがあるんで心配だ。 ・子どもたちが、図書館の中で勉強してるという実態を、学校指導課として把握しているのか。 ・白河総合支援学校の現行の利用について、成果を報告する場を設けてほしい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意見募集について、市民しんぶんの4月号に載せるべきではないのか。市民しんぶんは、ある程度取ってない人もいるかも知れへんけど、ちゃんと配られている。そういうところは流さなあかん。 ・部落問題が解決したかどうかというのは一番大事なことで、部落というものがあつたとしても、現実もう解消に向かわれていく。100%っていうことは絶対無理、心の中はわからないから。それを本当にどうするかというのは京都市の判断なんや。あんたのところが、もう終結したとはつきり言ってもらったらいい。まだ残ってますと言うなら、残ってる分だけやってくれたらええ。 ・白河総合支援学校も、ここにサテライトが入るのはいいことで、住民の方と一緒に町内を良くする、清掃とかするということでお互いに協力していったらもっともって伸びてくるとちやうかということで、僕らはオッケーした。ただし、一年前に約束した成果の報告をしてほしい。 ・今のコミュニティセンターの事務所を会議室にしていくという使い方も考えてほしい。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だけと違って、学校周辺も養正も地元の要望もあるんやから、こういう目的を果たすために、このスペースをこう使っていきましょうというやりとりがないまま、これ1回きりで、もう白河の使い放題みたいな話は困る。 ・地域の間が、理解や納得をして、よりよいコミセンにしていこうというようなもっていき方をせんと、一次のやり方を見てると非常に乱暴やし、今、一次でやられたところっていうのは憤慨しているというか、ものすごく不満が高まっているというふうに聞いている。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・白河総合支援学校のサテライト教室について、平成20年から試行的に活用を開始して、その成果を踏まえてとなっているけれども、報告してもらってないので、総括を報告する場はまた設けてほしい。 ・「まちづくりの会」という新しい主体が立ち上がって、積極的な活動をしているが、行政としても支援してほしい。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・総点検委員会でも市民的論議に掛けるというふうな報告が出てるわけだが、今回のパブリックコメント1回の説明会で本当に市民的論議に掛けたと言えるのか疑問である。是非とも、本当にみんなが理解し合って、納得し合えるような形で今後の転用を進めていただけのように強くお願いをしておきたい。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・本館の空いている部分を、左京区役所の移転に伴う、左京区南部の住民のための区役所の出先機関をつくってほしい。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・左京区には青少年活動センターがないので、そういう機能を、ひとまち交流館みたいにはいなくても貸してほしい。また、憲法や児童の権利条約の趣旨を踏まえ、使用料は無料にするとか、印刷機械やコピー機、マイク等も備えてほしい。 ・施設の利用予約を子どもが申込みに行っても借りられるような、子ども自身の自主性を発揮できるような仕組みを総合的に検討してほしい。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・左京では、圧倒的に自主的な活動を支えてくれるところがなく、高齢者を対象にした食事会のための場所を探すのも大変苦労してる。 ・地域には閉じこもりの高齢者が多いので、是非エレベーターを付けてほしい。 ・本当に支援するなら無料にすべきだと思う。

京都市コミュニティセンター転用計画素案（第二次分）に関する市民意見募集結果一覧
 （養正コミュニティセンター開催分）

No.	御意見・御提案の内容 (発言者ごとにまとめて記載しています。)
10	<ul style="list-style-type: none"> ・別館に白河総合支援学校が居座り続けることに憤慨している。現行のサテライト利用が施設全部を占めている状態で、更に使われると、もうお前らこれで我慢しとけと取れるので、非常に悲しい提案だ。 ・福祉センターと旧保健所分室については、高齢者が多い地域事情や、平屋建という特徴を活かして、デイサービス事業に利用できる貸館施設にしてほしい。 ・今日聞いて帰るだけで終わるのではなく、次の第二回目をやる時にはきちんとしたものにしてほしい。 ・土日、夜間も使用できる方法を考え、設備を整えてほしい。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・青年ルームや調理場なども開けてほしい。 ・平日、特に昼間は使用していないので、平日を休館にして、土日祝を開館にしてほしい。
12	<ul style="list-style-type: none"> ・是非、みんながもっと活用していけるようにしてほしい。 ・別館も含めて、保健所分室までさまざまあるので、それを有効活用するという立場から考えると、もっともっと広く時間を掛けて、周辺の人たち、また左京区民全体の意見も聞いていただくという基本スタンスを持ってほしい。 ・なるべく低料金で、できれば無料がありがたいですけども、どうしても取られるのであれば低料金で、土日祝、平日の夜間も含めて平日も開館していただいて、そして料理室も使えるようにしてほしい。 ・高齢者のために、エレベーターもちゃんと付けてほしい。また、団地集会所としての機能も保障されてしかるべきだ。 ・広く左京区民、できれば京都市民も、使いたい時は使える施設として活用していただきたいので、そのことは市民しんぶんや、少なくとも市民しんぶんの左京版、左京ボイスぐらいには、もうちょっときちんと載せていただいて当然だろうと思う。
13	<ul style="list-style-type: none"> ・左京区全体を見通して、コミュニティセンターをどういうふうを活用していこうかということ、全体で考えていただけたら本当にうれしい。左京全体の皆さんの意見を聞きながら進めて行けたらいいなあと思うので、検討の場を設けてほしい。

京都市コミュニティセンター転用計画素案（第二次分）に関する市民意見募集結果一覧
 （壬生コミュニティセンター開催分）

No.	御意見・御提案の内容 （発言者ごとにまとめて記載しています。）
1	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動等使用目的に応じて、貸館の使用料を減免してほしい。 ・鳴滝総合支援学校の生徒の往来によって発生が予想される住民との問題を解決するための共存できる方策を考えてほしい。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・住民に迷惑を掛けないためにも、利用者のための駐車場の確保を考えてほしい。 ・定額給付金の申請の際にも、読み書きのできない高齢者が地域にはたくさんおられる現状を放置していながら、京都市の転用の中身だけ、地域に押し付けるのはおかしいのではないか。 ・コミュニティセンターの見直しに際して、机から引出しからボールペンまで引き上げたが、運営をお願いする限り、最低限のものは残していくのが当たり前ではないのか。 ・鳴滝総合支援学校の利用に当たっては、子どもを持つ親が不安にならないよう丁寧な説明をしてほしい。また、単に施設を利用するだけではなく、例えば地域の清掃を一緒にするなど、地域に根ざした活動も検討してほしい。 ・福祉センターはお年寄りの憩いの場であると同時に冠婚葬祭の場でもある。ただし、団地の住民ではない人が、そこで葬式をするというのをどのように捉えるべきか不明であり、線引きをきちんとしてほしい。 ・壬生では、NPO法人が中心になって活動し、発信し、地域はもとより、朱四学区全体の取組にまで発展している。今後も、NPO法人が継続して実施していくことで、将来的な発展につながる。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・貸館にすることは大いに賛成。しかし、利用が進むことで地域住民の生活が脅かされることも物事の勝手であり、例えば駐車場問題をまず解決して、そして貸館を大いに使っていただくというような二面性をもって仕事せなあかん。 ・障害者施設の建設に当たって地元の反対があったという話を知っているが、旧同和地域だから鳴滝総合支援学校を持ってきたのかというふうに理解してしまう。 ・NPOがなくなったら、地域住民がみな放ったらかしにされることを危惧している。NPOがなかったら、地域住民は不安で、相談するところもないということを理解してほしい。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンターが廃止になって、住民は困っている。今まで館に来たら教えてくれた、何でもしてくれたけど、今は何もあれへん。電話もない。ちょっとお腹減って、うどんを食おう思っても電話もでけへん。家から何か用事も電話もでけへん。何でもかんでも引き上げるのはおかしい。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・鳴滝総合支援学校については、近くに保育所もある状況の中、ここに持ってくるのが実際に正しいのかということをもっと考えてほしい。 ・貸館の有料化により収入が増えたとしても、利用者のために冷暖房を付けることで、逆にお金が掛かってしまい、税金の無駄遣いになるのではないか。また、営利目的による利用について、実情が分からなくなったりしていくのと違うか。 ・実際に見いひんかったら絶対わからへん。見もせんと口ばかり言うたはるけど、それではあかんのとちゃう。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉センターは、地域全体で自由に使わせてほしい。 ・NPOの事務所を置かせていただくなどして、集まった高齢者に、情報提供をしていきたい。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・鳴滝総合支援学校について、京都市の人が学校現場を実際見に来たことはなかった。それなのに、ええことばかり言う。障害の人には2、3人に1人は先生がついてないとあかん。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・地域体育館について、確かに駐車場問題も現実としてありますけども、夜の時間、土日、特に夜間、うるさい団体さんとかいるが、京都市側はどのへんまで把握してるのか。また、そういう団体にはしっかりと指導してほしい。 ・同和問題解決のために施設を転用するのであれば、利用者に対してもそのことを理解してもらわなければならないのではないか。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・京都未来まちづくりプランっていう形にはめ込むのと、京都市の予算をへつるための案やと思う。ほんまに福祉、教育とか考えているのであれば、もっと内容のある案を出してほしい。 ・鳴滝総合支援学校はええとして、福祉、教育というんであれば、相談事業をそのまま継続したり、学習センターで子ども達に勉強を教えたりということも考えなかったのか。 ・総点検員会も、机上の話ばかりで、1回も来たことない。地元住民の声聞きましたか。聞いても見てもくれてへんのに、地域住民うんぬん言うのおかしいと思う。

京都市コミュニティセンター転用計画素案（第二次分）に関する市民意見募集結果一覧
（三条コミュニティセンター開催分）

No.	御意見・御提案の内容 (発言者ごとにまとめて記載しています。)
1	<ul style="list-style-type: none"> ・京都市にも色んな施設があるが、長期の利用ができないので、活動の拠点としてはなかなか考えにくい。ぜひ、長期で使えるということを期待している。また、一部屋を拠点として借りることができるようにしてほしい。 ・多くの施設は閉館が9時くらいだが、ほとんど仕事をもっている者が多く、使えないことが多い。もう少し使える時間とか延ばしてもらえると助かる。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化することはいいが、素案として大体どのくらいなのかというのがあったらわかりやすい。 ・長期でこの週のこの時間は使いたいということがあれば、長期で押さえられることができればありがたい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・隣保館の時代から、いわゆる地域コミュニティとして利用してきたが、この町内で無償でやってる老人対策とか子ども対策とかが多々あるが、それらについてもすべて有料化ということを考えているのかどうか。それやったら、ぼくら問題あるっていうふう思う。 ・東山地域でまちづくりの視点でものを考えたとき、センターが果たさなければならない役割は、相談機能をしっかり持たせるというようなことから、色んなハコモノの施設そのもの自身が正直言って足りないという状況がある中で、例えば1階にデイサービスができるようなことを考えていくのはできるのか、また、専門の職員さんがおられたら、そこへ相談でも行けるだろう。お隣は診療所もあり、連携も含めてできるのではないかと思う。 ・小中学校の統合で開晴に移ってしまうため、子どもに対する目が届かなくなってしまう。地域で子どもを育てていくためにも、学童保育所ではなく児童館的な機能を持たすべきではないか。 ・同和対策事業がなくなり、制度がなくなっても、同和地区というのは紛れもなく残る。事業がなくなって部落差別が残るというようなことはあかんで、少なくとも、このセンターがどういう意味でどんな目的で作られて、そして新しく未来に向けて差別をなくしていくような、そういう人権の発信をしていけるような、そういった取組ができるものを、やっぱり作っていくべきじゃうか。私はそういう意味では、天部歴史資料館的なものを、作れないかと思う。 ・福祉センターに、自主的な活動ができるような機能を条件的な面も含めて整備してほしい。 ・隣保館を返してくれたらいい。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・結局聞くばかり。返事、一向にない。一体、門川は何してるんや。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・京都市が決めたことはもうそれで、私らの声なんて全く関係なしに打ち切りか。京都市の行政として今までやってきたええ加減なやり方がこんなような状況になっているということを、私はしっかり押さえてほしいと思う。 ・コミセンなくなってみんなどこへ言ってもいいやらわからない。誰に相談していいやらわからない。そういった困った人の相談、そういうものをこの場所でやれるようなことが必要ではないのか。そのために私どもは隣保館というものの必要性を訴えたいし、必要や言うてみんなが署名をして集まった。今まで7人、8人職員いはったわけやけど、1人でも、2人でもいい、置いてもらって相談できるような形が作れないのか。 ・転用計画って言うてるけど、私らそういうものを、箱のものを変えたらいいというわけじゃなくて、そういった機能をきちっと、貸館も大事だと思いますが、そういった相談ができる、困っている人が多いんですから、そういうものをきちっと織り込んでいけるようなものが必要ではないか。 ・隣保館はすでに一般対策であるにもかかわらず、京都市はそれを使わずに、新しいものを作ろうとするのはおかしい。 ・福祉センターは、自治活動やお年寄りの人らが憩える場所として使ってくださいと言うのなら、そういうものがちゃんとできるような機能をやっぱり条件的に作ってほしい。 ・地域のコミュニティとか地域の交流事業とか、そういった新しい人権文化の構築のための仕組みづくりみたいなものを作ってほしい。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ほんま、一般市民の声が耳に届いてへん。 ・何もかもみんな取り上げてしまった。ほんまに。年寄りいじめて。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・（開所時間を延長することについて）働いているものが可哀想。9時になったらどこでも閉めたらなあかん。 ・子どもやらが習字習っているボランティアについては、免除してほしい。

京都市コミュニティセンター転用計画素案（第二次分）に関する市民意見募集結果一覧
（三条コミュニティセンター開催分）

No.	御意見・御提案の内容 (発言者ごとにまとめて記載しています。)
8	<ul style="list-style-type: none">・地元に課題が残っているわけですし、それに対応するための取組がやっぱり必要だろうし、考えて貰わなあかんと思う。・教育や福祉と同時に就労という問題もこの会館の中で取り組めるようなそういう部分も必要かと思う。・貸館について、誰でも貸すというのではなく、ある程度登録制という方向性、計画性を持って貸していくというのが、一つの在り方ではないかと思う。・文化市民局がこの隣保館を所管してこういう形でやっているんですが、東山区という一つの枠の中でこのコミセンをどう考えていくかということも進め方としてあるんじゃないか。パブリックコメント終わっていつごろ公表というやり方もあるんですけども、もうちょっと練って地元と関わりを持とうとする人と練りながら、転用計画というか具体的にどう進めていくかというのを、もっと突っ込んだ話をできる場というのをもたなあかんのちゃうかと思う。

京都市コミュニティセンター転用計画素案（第二次分）に関する市民意見募集結果一覧
 （崇仁コミュニティセンター開催分）

No.	御意見・御提案の内容 （発言者ごとにまとめて記載しています。）
1	<ul style="list-style-type: none"> ・崇仁は住宅の建て替え等のまちづくりそのものが完了しておらず、隣保事業は終わっていないと思ってる。この施設も住宅も、我々が京都市とパートナーシップでやってきたから進んだのであり、京都市のいう歴史的な使命・役割を我々は果たしてきた。それを急にもう役割を終えたからと言って、何を言うのか。 ・崇仁の中で文教ゾーンとして捉えてきた計画がある。貸館中心としたとか、そんな計画よりも、もうちょっと大きいこと考えよう。世界を相手にするような施設の使用を考えよう。全国から、世界から来てもらえるような利用の仕方ということを考えよう。 ・区役所から職員が出てくるような体制をつくってほしい。出張所をつくったらいい。 ・貸館だけでやったら、やっぱり崇仁には無理があるの違うか。識字学級にしても、高校生の学習会にしても、京都市が手を引いても、自分たちで自腹切ってやってる。それをどう評価するのか考えてほしい。また、学習会は崇仁以外の人からも参加の問合せが来ており、それも成果と思う。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジョン検討委員会で議論されている内容を有機的に活用し、整合性をもたせてほしい。 ・この新しいコミセンを建設するに当たっては、高齢者問題への対応を議論し、下京の東一帯で対応できるものを持ってこうようということで、デイサービスセンターや地域包括センターを盛り込んできた。ここにはまちづくり委員会という受け皿があるのだから、ここでしっかりと議論してほしい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・地元からすれば立派な施設であり、値打ちのあるものができるようにしてほしい。 ・コミュニティセンターが役割を終えたというが、特に高齢者が多いこともあり、隣保館や崇仁小学校がなくなったこともあり、相談に行くところがなくなった。生活相談に必要性がないと判断したというけれども、そんな判断が何で出てくるのか。 ・高齢者向けの事業が崇仁を中心として率先してやることによって、地域の高齢者も助かるし、下京あるいは全市の事業にとっても役立つことができるのか、何かもう少し地域の実情にあった活用を是非やってほしい。 ・高校生勉強会や識字学級を施設を活用してやってきた。なおかつ必要やから地元でもやるし、京都市自身も、例えば識字学級について言えば、読み書き教室いう位置付けで京都市も補助してる。それを貸館いう言葉でくくるからおかしくなってる。地域の現状にあった必要のある事業として京都市ができないとしても、少なくとも足引っ張るとかするべきではない。 ・みんなが出た話をきちんと受け止めて、できるだけ早い時期に市として何ができるのかを示してほしい。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・町内のみんなが立ち上がって、そして、この施設は建ててもらったもんだ。京都市はもう同和施策が切れた、コミュニティセンターももうなくした。そしたら、コミュニティセンターがなくなって、一番苦勞しているのは、町内の人です。1枚の文章、紙1枚で全部ドアに入れても読める人はいないですよ、年いった方ばかりで。だけど、差別はしっかりあります。崇仁っというだけで差別はしっかりあるんです。私らの願いはコミュニティセンター、元のとおりにしてほしいです。 ・学習施設は、町内の子どもの学歴高めていくための施設やから、これも今までどおりでやってほしい。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人は出て行った。みんなしゃあないと思って出て行ったんやで。誰も出たくて出ていったんと違う。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・今日出た意見を踏まえて、大きな方向性というものをもう一度話し合っって、地域の意見を集約しながら、修正すべきは修正して、あるいは加えるものは加えて、そのことについては柔軟に、こう決めたからこうするというのではなしに、次の骨子を話し合う会を持ってほしい。 ・6月頃には、方向性を示したことについて、住民に対して説明をしてくれるような場というものを設定してほしい。 ・コミセンの場所とか分館とか、福祉センターだけが独立して機能できるわけではないので、崇仁とか、京都駅の東側とか、下京の中でどういう位置を占めているのか、市民全体から見たら下京の行政の様々な施設や、文化施設が烏丸から東側にどれだけ整備できているのか。いったん貸館としてやっているけれども、今、町内から説明会で出た意見は、地域と年寄りの現実や子供たちの現状を十分踏まえたような運用方針を出してほしい。別館の2階に世界人権問題研究センターを呼んできたらどうかとかの意見もあるし、あるいは、地域での自主的な高校生勉強会の自主的な取組実績を踏まえ、貸館という位置付けを超えて、もっともっと子育てや学習を支援するような活動として位置づけて転用してほしい。あるいは市の職員を配置してほしい。

京都市コミュニティセンター転用計画素案（第二次分）に関する市民意見募集結果一覧
（崇仁コミュニティセンター開催分）

No.	御意見・御提案の内容 (発言者ごとにまとめて記載しています。)
7	<ul style="list-style-type: none">・我々は、崇仁のことだけを考えてきたわけではない。京都市全体を見ながら、いろいろな活動をしてきた中で、非常に崇仁はいい方向に進んでいると感じた時に、やはり同和地域という京都市の一律の考え方の中で崇仁が足を引っ張られて、崇仁が伸びていこうという瞬間に、非常にそのレベルに引っ張り込まれたというのが現状。それから崇仁の特徴があってみんな息づいている。そういうことをもっと真剣に京都市は考えるべきだと思う。そうでないと、我々が頑張っている成果が何にも出てこない。・今、京都市はコミセンの転用の中で、いろいろな問題を考えていく中で、崇仁には崇仁の特性がある、特徴がある、崇仁の生きざまがあるということをやっぱり第一に考えていただいて、いろいろな形の中で、これから住民、市民に報告される中で活かしてほしい。

京都市コミュニティセンター転用計画素案（第二次分）に関する市民意見募集結果一覧
 （中唐戸コミュニティセンター開催分）

No.	御意見・御提案の内容 (発言者ごとにまとめて記載しています。)
1	<ul style="list-style-type: none"> ・利用度を上げるためには、今ある決まりは変えていくことも考えていけないといけない。意見が出たらそれに合わせるようなものを作っていく。それも市民サービスやし、地元の意見も集約できるんちがうかと思う。 ・上鳥羽学区は、南北に長く、南北に分けた館の高齢者のための利用方法をひとつ考え方の中に入れていただきたい。また、学区では各種団体が活発に活動しており、活動の場も、自治連合会の会館では入りきれなくなっているの、そういうことにも利用できるように、考えていただきたいと思う。地元に対する利用がもっともっと今の利用度が上がるように、自治連合会としてはそういう利用も考えていってほしい。 ・貸館の有料化も分かるが、できれば地元で館の運営をやってきて、地元民にやさしい対応をやっていききたいというのを希望している。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・現状では、土日は駄目、一週間前でないと駄目とか、使い勝手が悪い。例えば、運営を我々の地域に、自治会館という地域が所有している会館という形で、同じように地域に運営を委託して自由度を上げていただくと、活用の範囲がものすごく広がっていくと思う。 ・費用の問題でも、例えば自治連がやろうといった場合、人件費というのはほとんどゼロやと思う。今、一番大きな費用になっているのは人件費ではないかと思うが、その人件費がゼロになったら京都市の負担としてはものすごく、かえってゼロになる。確かにあとのメンテナンスや光熱水費もあるが、ある程度の使用料、光熱費使用相当の使用料を取っていたら、人件費がかからない分京都市も楽なのではないか。 ・ある程度まとまったら、市の方も経過報告というのをしてもらいたい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・上鳥羽の特徴は南北に長く、不便になっている。区役所には、自治会館が狭くて入れないので会館をつくってほしいと申し入れているが、廃止になるのであれば、上鳥羽学区に是非集会場などとして提供してほしい。皆さん、特にお年寄りの皆さんに喜んで会議ができる場をつくってやりたい。 ・上鳥羽学区は、真ん前に児童館があつて、小さい子どもさんが出入りするので、児童館がコミセンの方をこのまま使いたい、催し物もようけできてうれしいというのも、地元の意見やと思う。行政には、地域の者として地域でできるようなことを進めてほしい。地域を何とか発展したるといふ努力をしてほしい。 ・この一年間貸付をやらはって、上鳥羽学区以外がここを使用しているのか。 ・もし、京都市が引き続き運営するとしても、窓口は南区役所に任すとかしてもろて、なるべくしやすい届とかにしてほしい。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・中唐戸児童館とコミュニティセンターは、これまで連携して地域でやってきたという経過がある。また、今管理していただいている業者さんも協力してくれている。ただし、今後、新たな施設となり、それが指定管理者制度ということになれば、難しくなってくると思う。立地条件から利用者の範囲が限られていると京都市も思ってくれているのだから、地域で管理ができるようにしてもらって、自由に勝手に使うのではなくて、希望があれば公平な立場から、貸館をしたらよいと思う。 ・地域で人気のある施設として、喜んでもらえて、使えて初めて、地域外でも喜んで使ってもらえると思う。地域の上鳥羽学区のものが、あそこは使いにくいし、あそこは難しいということになったら、他所から貸りに来られない。やはり、ここをずっと皆の憩いの場としておくのだったら、地域の運営しかないと思う。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・貸館機能を中心にさまざまな市民活動を支援する施設、だから、地域が利用しやすい施設にしてほしい。それで有料化になるということは、いくらということが心配になるので、この有料化も自治連合会が集会所に使っているような状態だったら場所も運営できると思う。連合会に管理者をお任せしてもらって、地域にお任せしてもらって、地域の代表者が立ち上げてつくって、ここを貸館にしたい。それでなら私はできると思う。市の物やから高く取るということではあきません。 ・指定管理者制度について、その方向は絶対しないしてほしい。 ・京都市から経過報告をしてほしい。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・結局ここを一番利用しようと思ったら、まず使い勝手が良くなれないといけない。実際問題、ここの地域しか利用者がいないと分かっている、市民活動を支援する施設とか固いことを言っていたら、また、3年後には、これを取り壊しますという話になってしまう。皆が求めているのは遊行娯楽を主体とした地域の公民館的なものを求められている。上鳥羽で会議なんか何回やれますか。そういったものを中心に考えていたら、3年後、5年後には廃止という方向で、とまた集まらなあかんと思う。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・経費の問題で、月に有料で何回、2回とか利用する例と、自治会が管理して無料でした時を比較して検討してほしい。

京都市コミュニティセンター転用計画素案（第二次分）に関する市民意見募集結果一覧
 （中唐戸コミュニティセンター開催分）

No.	御意見・御提案の内容 （発言者ごとにまとめて記載しています。）
8	・それまでは公園の端の方とかでお稽古していたが、それと夜なら足元悪いし、事故があってもといわはるし、どないしたらいいのか、と言うてる時に、ここがちょっと貸していただけることになって、喜んでます。それをどうしても続けさせてほしいので、使わせてください。
9	ここを10回ほど去年から使わせてもらって、中には、やはり車いす、足の不慣れた方がおられますので送迎をしている。こういう場所があって、喜んでもらっている。だから、こういう場所は多少、会場費がなんぼか知りませんが、有料になってもここは続けてほしいと思う。
10	・言いたいことは皆さん、代弁してくれはった。
11	・使わせていただきたいのでお願いします。
12	・使わせていただきたいのでお願いします。
13	・使わせていただきたいのでお願いします。
14	・使わせていただきたいのでお願いします。
15	・申込みは区役所に行かないとできないとか、時間中に行かないと申込みができないということであれば、利用したいけど申込みがあれやしね、ということで利用が減っては意味がないと思う。
16	・積極的にPRしないと知ってもらえないので、施設があるということも使えるということも、少しでもたくさんの人に使ってもらえてこそ、収益、使用料も入ってくることだし、電気代、ガス代も賄えるということもでもある。
17	・先ほどから市の方は、「われわれは学区で管理したい。」という意見を聞いてはるだけの感じを受けた。
18	・ここで集まって、障害者の人が自立のためにいろいろな勉強をしている。月1回寄って、いろんなことを話し合っ、勉強して、そして障害を乗り越えて、団欒をして、ここだけではなくて、そっちの和室も使わせてもらって、色んなお話ししたり、そういうことをさせてもらっていますということで、ここは健常者だけではなくて、障害者の人の団体にも必要な場所であるということも記しといてほしいと思う。

京都市コミュニティセンター転用計画素案（第二次分）に関する市民意見募集結果一覧
 （山ノ本コミュニティセンター開催分）

No.	御意見・御提案の内容 （発言者ごとにまとめて記載しています。）
1	<ul style="list-style-type: none"> ・もう、1年以上過ぎている。今時分になってから、貸館有料とかそんな話をもってきてもらったって、もう一年以上経って…。その時点で、去年の3月の時点でそういう話を持ってくるならわかるけれど。 ・有料化したって誰も使えへん。昔からある和室を無償で使わせてくれなあかん。それだけはやいとく。 ・墓の件でも連絡のしようがない。ここが窓口になってるんやから、お墓は京都市の墓地やさかいに、京都市に返すわ。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ここに誰か来てもらえる人があったらそれが一番ですし。墓地の取次ぎについて、今おる人がやってくれればええのに、電話を聞くだけのことやさかい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ここにコミュニティセンターがある以上は、誰か1人でもおってくれて、こういうことをお頼みしたいんやけどということでも来たら、行政の方へ連絡してもらって、そういう仲介役の人が1人でもおってくれたら、何がどうあれ、行政の都合でどうなってもいいけど、この館がある以上、ここに住宅がある以上、誰かが窓口で仲介役の人がおってくれんことには、我々としたらどこへ言うていったらいいんやろう。 ・今ここでお話すること自体が遅い。もう我々が3月でここ引き上げますという一言でも我々に言ってくれて、全員に言わんでも、役員さんだけにでも、挨拶して、これからはこうなりますし、入札をして、こういうお方が来られますということの内容を話してくれはったら、我々かてここまでは言えると、ここからはまた行政と立ち上がらんことにはできないという分別ぐらいはつく。 ・山ノ本の清井共同墓地の管理窓口がコミュニティセンターになっていた。そのコミュニティセンターでそれから後にでも、何回でも色んな連絡がくる。いろいんな問い合わせとか苦情とかが来る、窓口がないものやから。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ここを管理している者は入札や。入札するもんがあったら、民間にさせるものがあったら、この町内の者から、こういうようなことがあるさかいにということをやるといいんやけれども、何にもなしで自分のとこ勝手に施設、民間に放つたらかしや。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・編物で借りてるけど、それもお金要るのか。編物で、2月に1回利用してるんやけど。有料なんていらんわ。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館を使わせてほしい。子どもがいたら、使えるものは使いたい。学校とか行ったら午後5時に閉まり、休みの時しか利用できないので、開所時間を延ばしてほしい。

京都市コミュニティセンター転用計画素案（第二次分）に関する市民意見募集結果一覧
（久世コミュニティセンター開催分）

No.	御意見・御提案の内容 (発言者ごとにまとめて記載しています。)
1	<ul style="list-style-type: none"> ・久世を具体的にどうするのかというときには、決め付けだけでなく、地域ニーズを把握するというスタンスで望んでほしい。教育、就労、あるいは住宅事情についても、現状の把握をしてほしい。縦割り行政ではなく、横断的に京都市一体となって取り組んでほしい。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・利用する場合に色々な条件が出てきたので使いにくくなっているが、手続を簡素にすれば、利用する人も増えてくると思う。また、ちょっとした会議するときでも、安くで使えたら、使う人も出てくると思う。 ・京都市が主体になってやる、それはそれでいいことだ。市民のための施設だから、市民の税金でつくってるんだから、特定の団体に貸し付けて市民がつかえないようになってしまうと、趣旨に反するわけで、特定の団体がやるのではなくて、市がやって、誰もが使えるように、必要な場合には、休みでも開けるとか、柔軟性をもってやっていくようにするとか、運営の問題やから、これからやっていったらいいと思う。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・住民には、今までコミュニティセンターを使ってきて、急に切られた、コミセンがなくなったという不信感があると思う。自治会が京都市と交渉をもって、施設の運営・管理に関わってあげば、手続の不便なども解消されると思う。 ・別館の利用がなくなったから廃止するのか。利用がなくなったのは、コミュニティセンターを見直してからの経過が悪いせいだ。別館が利用できるということを知らん住民が多いと思う。公に分かれれば、利用する人は増えるのではないか。だから、この2年間をベースにしてやるよりは、新たに猶予をもつという感じで計っていったらどうか。この2年間は、はっきり言って京都市の方針も悪かった。それが原因でコマーシャル不足というのは、あると思う。 ・また、地元は、こういうことになったから話し合いをしましょうかというような京都市の姿勢を見せてほしい。それをしてくれないことには、また京都市は嘘つき、決まったことだけ言いに来るとなるから。京都市は、もっと人間味のあることをせよ。今回、こういう機会持ったということはよかったのではないか。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・久世には7箇町あるが、6箇町は自治会館があるが、ここにはない。コミュニティセンターを使いたくても、1週間前でないと思えない。町民としたら、自治会館のような性質をもった建物として、どれか1つ残してほしい。 ・福祉センターを自治会館とするのは、町民を挙げて運動すれば可能ですか。市の方針として、あくまでも公の建物としての利用方法しかないのか。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・別館について、勉強ができるいい場所で、勉強したいって子が一杯いる。中まで入ったことないが、勉強するのに一番よい場所だと思う。別館が利用できるという説明は、今まで一切なかった。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・市民サービスを考えると、休館日を設けずずっと開けておかないといけないんじゃないですか。 ・地元の施設としてタダで。書いといてください。書くだけと違って考えてください。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・京都市が今まで取り組んできたやり方が、本当の意味で総括されていないのが問題だと思う。特定の団体が施設を好き放題にしていた問題があるにも関わらず、どうしていくのか。 ・京都市の建物は、譲渡等することなく、市の責任で管理してほしい。そのうえで、施設の在り方については、市民の声をしっかりと反映させるべきだ。 ・社会福祉の増進を目的とする団体の活動に関しては、使用料を免除してほしい。 ・今日の説明会で意見が出尽くしたわけではないので、何回も開催すだ。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・現状をよく知らないのだが、貸館事業は今現在も有料なんですか。今後新しい施設になるわけでしょうけど、そのとき、これぐらいの会議室だとどのくらいお金がかかるんですか。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・われわれは、地域の人は、生涯スポーツということで体育館を利用している。京都市民の健康増進、更には高齢化が進んでいく中で、みんなが明るく健康で過ごしていこうというのが市長の考え方だと思うが、他方この4月から小中学校の体育館が有料化されている。将来的にどう考えていくのか検討してほしい。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・町民にとって、よりどころの場所は他にはない。それを京都市が民間に丸投げして、どうにでもしてくださいと言われれば腹が立つということを考慮してほしい。 ・コミュニケーションをとる唯一の場所であり、こういうゆっくり触れ合う場所を作してほしい。

京都市コミュニティセンター転用計画素案（第二次分）に関する市民意見募集結果一覧
 （辰巳コミュニティセンター開催分）

No.	御意見・御提案の内容 (発言者ごとにまとめて記載しています。)
1	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法上位置付けられた、地域に必要な建物としての隣保館を勝手につぶそうとし、料金を取るというのは、経過からして問題があるのではないか。 ・市民の不信感とは、京都市がいい加減なことをしたことに原因があるのではないか。まして、辰巳ではフォーラムを立ち上げ、NPOの話も進んでいたのに、全部ぶち壊しにしたのは京都市の方だ。 ・何の計画もないまま市長がぶち上げたから、辰巳の場合、交通の便が悪いから、転用しようにもしようがない。貸館を継続せざるを得なかったのが実態ではないのか。 ・貸館の有料化は、絶対反対であり、あくまでも無料での貸館を継続してほしい。 ・無料で使える印刷機等があつてしかるべきであり、印刷機を置いてほしい。 ・別館を閉鎖しようとするなら、児童館を全面移転してほしい。今の施設は手狭で、子どもが走り回って職員が怪我する事態も生じているが、別館であれば、部屋も区画されており、用途ごとに対応ができたり、図書室を活用することもできるのではないか。 ・屋内体育施設が地域体育館に転用されたために、以前はできた利用調整やスポーツ以外の利用ができなくなってしまった。そんな施設なら他所にもっていくとか、それこそ他の用途に転用してほしい。 ・駐車場は、児童館移転後の空きスペースを活用して整備したらよい。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・この施設は、京都市が勝手に作ったのではなく、多くの人が犠牲になってできてきたもので、自治会を中心にいろんな運動団体も含めて今日まで努力してきたものだ。そのため、見直しをするのであれば、住民に説明し、住民の意見を聞かなければならないのではないか。見直して以降、申込みをしてもすぐに使えない、土日が使えない状況を放置して、地域住民が望む施設になるのか。 ・利用がなくなったときに施設をどうするのか。住民としては、これだけの建物を5、6年後に全部つぶすような事態にだけはしてほしくない。 ・不法駐車禁止等、地域での自主的な取組を実施しており、京都市も、住民の意向を汲みながら行政サービスをしてほしい。 ・コミュニティセンターだけでなく、奨学金や体育館の取組をみても、住民から見たら、全部潰される気がする。 ・日野学区、春日野学区、醍醐学区を通じて、京都市の財産はここだけであり、ここに1人職員置いてもらって、せめてこの日野も石田も醍醐も町内も、みんなの人が使える、せめて住民票やとか印鑑証明、そういうなんをせめてここでとれるよう、証明書発行コーナーなどを設けてほしい。 ・今後、同じ状況に遭遇すれば、早いこと、多くの住民に知らせることを約束してほしい。 ・駐車場を確保してほしい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・市長が独断で判断し、職員が命令的に動いているようにしか思えない。この施設は地域の住民が土地を提供して夜学校を設立して、隣保館に至る経過があるにもかかわらず、京都市が一昨年に勝手に廃止したことに、住民は怒りを持っている。NPO設立に向けて2年間かけて勉強会を開催してきたのに、なぜ、途中で廃止ということが出来るのか。 ・住民が土地を無償で提供していたのであれば、その土地を売却するというのはとんでもない話だ。 ・黄檗トンネルの開通の影響で、交通量が増加し、児童館を利用する子どもの危険性が高いので、別館に児童館を移転させてほしい。さらには、児童館だけでなく、学校の放課後学び教室や中学校、高等学校など、春日野校区全部が使用できることを望んでいる。 ・住民への説明なく、来年度にポーンと一足飛びに話を進めないように。 ・駐車場は浴場がある限りは絶対に必要だ。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・コミセンが民間委託になるまでになぜ、住民に説明がなかったのか。職員は、町内のことに関して、高齢者から子どものことまで間に入って住民の橋渡しをしていただいたが、なぜ、残してもらえなかったのか。学習施設についても、なぜ、ブチッと切ることができるのか。 ・貸館の有料化はとんでもない話で反対だ。 ・いろんな地域の人が利用してくれはるようになったことはいいことだが、地元の住民たちが利用しやすい施設であつてこそそのコミュニティセンターだと思う。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・素案では、当分は貸館事業はやるけれども、立地条件が悪いからそのうちに利用者がなくなってきたら、他に転用しますというように読めてしまう。だから、特に高齢者の問題、子どもの問題がある中で、それらの問題に対応できる施設として使えないか。地域の住民の生活の場としての支援の場としての活用も考えられると思う。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・広く皆が分かるような周知の方法をしてもらいたい。

京都市コミュニティセンター転用計画素案（第二次分）に関する市民意見募集結果一覧
 （辰巳コミュニティセンター開催分）

No.	御意見・御提案の内容 （発言者ごとにまとめて記載しています。）
7	<ul style="list-style-type: none"> ・コミセンの見直しに当たって、自治会から何回と説明を求めたが、何一つ言わんと年度末になったら、ポツンと見直しをしてしまった。体育館にしても、自治会の役員が地主の家に行って協力を依頼して初めて建設できた施設であり、京都市が地元は何一つ説明することなく進めてしまった。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会に説明会のことは一切説明がなかった。 ・今日の説明会では、総点検委員会で京都市がコミュニティセンターの廃止等を強行的に進めてきた怒りが、地元の意見として出たように思う。 ・体育館にしても、有料化で地元がなかなか借りれない現実がある。また、コミュニティセンターも廃止になって、地元の活性化が大分薄れてきたように思う。今後、活性化を取り戻すため、有料化せずに、地元が有効に使えるような貸館にしてほしい。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・貸館を続けていただけるならば、駐車スペースを確保してほしい。 ・貸館を有料化にするのであれば、こういった目的で活用するのかを明らかにすべきではないか。 ・部落差別が存在すること、見直しのために、部落の人達が苦勞していることを、市長に伝えてほしい。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の住民の皆さんにはっきり説明されて、そして自町連にもちゃんと話しかけてやってほしい。こういう勝手な話したって通用しない。だから皆さん、怒ってると思う。もっと、具体的に、ゆっくりと時間かけて、やってほしい。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内にある備品などは税金で賄われているものであり、京都市の勝手だけで処分することのないようにしてほしい。
12	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内備品の管理について、適切にしてほしい。
13	<ul style="list-style-type: none"> ・部落差別が存在すること、見直しのために、部落の人達が苦勞していることを、市長に伝えてほしい。